

2026 年 10 月 20 日

報道関係者 各位

群馬大学オリジナル「マイ・タイムラインシート」を初公開！
『**2026** あつまれ！SDGs×防災』に出展し、知ってほしい風水害時の
防災を伝えます！

群馬大学大学院理工学府の金井昌信教授が率いる災害社会工学研究室（以下「災害研」という。）と群馬大学技術院（いずれも群馬県桐生市）は、2026 年 10 月 25 日（日）に開催される、一般社団法人きりゅう市民活動推進ネットワーク主催の「SDGs 未来都市『ゆっくりズムのまち桐生』2026 あつまれ！SDGs×防災～あそびがチカラになる一日～」に、「知ってほしい防災！マイ・タイムラインをつくろう」をテーマとする体験型防災教育ブースを出展します。

近年、気候変動の影響により、短時間に降る激しい雨や大雨の発生頻度が増加しており、風水害への備えがますます重要になっています。本企画では、台風による水害を想定し、住民一人ひとりが事前に取り組むべき防災行動を時系列で整理する「マイ・タイムライン」について学びます。

マイ・タイムラインは、2015 年の関東・東北豪雨を機に、国土交通省が関係自治体や地域住民などと連携して開発し、全国的に普及・啓発を進めている防災の取り組みです。一方、従来のマイ・タイムラインシートには、記載する情報の多さや作成時に必要となる知識など、初めて取り組む人にとって分かりにくい面もあります。そこで今回、災害研では、マイ・タイムラインをより身近に活用できるよう独自に工夫し、冷蔵庫などに貼って日常的に確認できる名刺サイズ（横 90 mm×縦 55 mm）のシートを作成しました。本企画では、このシートを活用した防災教育を通じて、参加者の防災意識の向上を目指します。皆様のご参加をお待ちしております。

なお、本企画は、2026 年度群馬大学地域貢献事業に採択され、実施するものです。

2026 年度群馬大学地域貢献事業：

https://www.gunma-u.ac.jp/research/res003/res003_001



1. 本件のポイント

- 風水害時の防災について学習をします。
- 災害研が作成した群馬大学独自のマイ・タイムラインシートを使用する内容です。
- 日常生活で身近に感じられるような作りのマイ・タイムラインシートとなっており、日頃から防災行動を意識してもらえるように工夫をしました。

2. 本件の概要

今回の出展では、災害研と技術院が協働し、災害研独自のマイ・タイムラインシートを活用した防災教育を実施します。このシートは、風水害時に自宅が置かれる状況をいくつかのパターンに分類し、それぞれの状況に応じて取るべき防災行動を記載したものです。冷蔵庫などに貼って日常的に確認できる名刺サイズ（横 90mm×縦 55mm）とすることで、家庭での継続的な活用を目指しています。今後は記入式のシートの導入も検討していますが、今回はブース形式での出展となるため、あらかじめ防災行動が記載されたシートを配布し、その内容や活用方法についても説明します。

また、マイ・タイムラインの学習に加え、ハザードマップを用いた防災学習、非常用持ち出し袋（リュックサック）の重さを体感するコーナー、防災クイズなど、参加者が楽しみながら防災について学べる体験型のプログラムも用意しています。

3. 開催概要

日 時：2026 年 10 月 25 日（日）10：00～15：00

場 所：新川公園（群馬県桐生市）

（〒376-0022 桐生市稲荷町 1 番 1 号）

○JR 両毛線・わたらせ渓谷鉄道「桐生駅」：南口から徒歩約 6 分

○上毛電気鉄道「西桐生駅」：出口から徒歩約 11 分

○太田藪塚 IC または太田桐生 IC より車で約 20～25 分

主 催：一般社団法人きりゅう市民活動推進ネットワーク

対 象：一般

入 場：無料

申込方法：事前申し込み不要

詳 細：桐生市ホームページより

<https://www.city.kiryu.lg.jp/shisei/keikaku/1018149/1019089/1019214/1021173.html>

【本件に関するお問合せ先】

群馬大学技術院（理工学部）（担当：鈴木） TEL：0277-30-1229

E-MAIL：c.suzuki@gunma-u.ac.jp

庶務係広報担当 TEL：0277-30-1014

E-MAIL：rikou-pr@ml.gunma-u.ac.jp